



ニュースリリース

平成24年 6月8日

千葉大学 ハドロン宇宙国際研究センター

記者会見のお知らせ

国際共同実験 IceCube 超高エネルギーニュートリノを初検出
高エネルギーニュートリノ天文学の幕開け

日本、アメリカ、ドイツ、スウェーデン、ベルギー等8カ国から成る国際共同実験 IceCube プロジェクトは 2010 年末に全装置を南極点直下深氷河に埋設し、2011 年 5 月より完全稼働を開始しました。このほど 2012 年 5 月までの観測データを解析した結果、約 1 PeV (可視光に比して 1 億倍のさらに 1000 万倍) という非常に高いエネルギーを持つニュートリノを 2 事象検出し、2012 年 6 月 4 日より京都で開催されているニュートリノ宇宙物理国際会議で発表いたしました。これほどの巨大なエネルギーのニュートリノの観測はこれまでに例が無く、世界で最初の観測結果です。これほど高エネルギーのニュートリノ事象が大気中の放射線衝突で生成された可能性は約 0.9% に過ぎず、未知の天体から飛来した高エネルギー宇宙ニュートリノであることを示唆しています。この結果は宇宙物理学上の長年の謎である超高エネルギー宇宙線の起源に迫る重要な手がかりを与え、高エネルギーニュートリノ天文学の幕開けを告げるものです。

つきましては、本件について以下のように記者会見を開きます。会見では本解析を主導した千葉大学グループの責任者である吉田滋准教授、及び主要な解析を担当し国際会議 Neutrino 2012 で IceCube 実験グループを代表して結果を報告した石原安野特別研究員による観測結果の概説を予定しています。

1. 日時 2012 年 6 月 12 日(火曜日) 14:00 より
2. 場所 千葉大学西千葉キャンパス アカデミックリンクセンター <http://alc.chiba-u.jp/>
3. 出席者 千葉大学

吉田滋(よしだ しげる) ハドロン宇宙国際研究センター・准教授

石原安野(いしはら あや) 日本学術振興会特別研究員

* 本件は文部科学省及び千葉県政クラブにお知らせしております。

本件に関するお問い合わせ先

千葉大学大学院理学研究科・ハドロン宇宙国際研究センター

吉田 滋

Tel : 043-290-3683 Fax : 043-290-3683

E-mail : syoshida@hepburn.s.chiba-u.ac.jp